



平成30年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年11月10日

上場会社名 株式会社 コンセック

上場取引所 東

コード番号 9895 URL <http://www.consec.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 佐々木 秀隆

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 寺本 泰之

TEL 082-277-5451

四半期報告書提出予定日 平成29年11月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	4,699	1.5	61		37		55	
29年3月期第2四半期	4,768	2.4	37		13		2	80.1

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 6百万円 (%) 29年3月期第2四半期 137百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	3.08	
29年3月期第2四半期	0.09	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第2四半期	11,654	7,624	64.2	416.87
29年3月期	11,542	7,692	65.3	419.93

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 7,481百万円 29年3月期 7,536百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		0.00		3.00	3.00
30年3月期		0.00			
30年3月期(予想)				4.00	4.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

30年3月期(予想)期末配当金の内訳 普通配当 3円00銭 記念配当(50周年) 1円00銭

3. 平成30年 3月期の連結業績予想(平成29年 4月 1日～平成30年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,300	2.1	180	76.5	230	45.6	120	43.2	6.69

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期2Q	18,640,112 株	29年3月期	18,640,112 株
期末自己株式数	30年3月期2Q	695,280 株	29年3月期	695,180 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期2Q	17,944,853 株	29年3月期2Q	18,239,231 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(会計方針の変更)	8
(会計上の見積りの変更)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国の経済は、雇用、所得環境の改善が続き、緩やかな回復基調にあります。一方、海外経済の不確実性や金融市場の変動の影響が懸念され、先行き不透明な状況が続いております。

当社グループが主として属する土木建設業界におきましては、東京オリンピックに向けた首都圏での活発なインフラ整備等が増加傾向にあるものの首都圏以外の地方との格差が感じられ人手不足も相まって多少低調に推移をしてみました。

このような環境の中、当社グループは様々な顧客のニーズに対応し、切削機具事業を中心に積極的な営業展開に努めてまいりました。一方、特殊工事事業においては受注が低調に推移いたしました。この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は46億99百万円（前年同期比1.5%減）となりました。損益面では、営業損失61百万円（前年同期は営業損失37百万円）、経常損失は37百万円（前年同期は経常損失13百万円）となりました。特別利益として投資有価証券売却益など90百万円（前年同期は固定資産売却益など64百万円）、また、特別損失として、減損損失など70百万円（前年同期は固定資産除売却損など0百万円）を計上したため、親会社株主に帰属する四半期純損失は55百万円（前年同期は純利益2百万円）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。（セグメント間の内部売上は含まれておりません。）

(切削機具事業)

切削関連機器の売上は、インフラの整備、耐震工事等を主体とする得意先からの建設工事用穿孔、切断、切削機器及びその消耗品の受注が順調に推移し、売上高は16億36百万円（前年同期比5.8%増）、営業利益は1億18百万円（前年同期比25.5%増）となりました。

(特殊工事事業)

インフラ整備、耐震工事関連等における受注は、特に広島地区において低調に推移した為、売上高は7億27百万円（前年同期比23.8%減）となり、営業損失は22百万円（前年同期は営業利益21百万円）となりました。

(建設・生活関連事業)

建設関連工事物件の増加により、受注が順調に推移し、売上高は16億64百万円（前年同期比2.9%増）、営業利益は29百万円（前年同期比16.8%増）となりました。

(工場設備関連事業)

主要顧客からの大口受注もあり、売上高は3億55百万円（前年同期比27.0%増）となりました。材料費がかさみましたが、営業利益は2百万円（前年同期比129.6%増）となりました。

(介護事業)

デイサービス、サービス付高齢者賃貸住宅、高齢者賃貸住宅の利用が減少した為、売上高は1億74百万円（前年同期比17.9%減）、営業損失は35百万円（前年同期は営業損失17百万円）となりました。

(IT関連事業)

ソフトウェアの受託開発等の受注が低調に推移した為、売上高は1億43百万円（前年同期比10.6%減）、営業損失は1百万円（前年同期は営業利益3百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末から1億12百万円増加し116億54百万円となりました。流動資産は、現金及び預金の増加3億17百万円、売上債権の回収に伴う受取手形及び売掛金の減少1億19百万円などにより2億42百万円増加し51億69百万円となりました。固定資産は、減損損失70百万円を要因とする土地の減少70百万円及び減価償却費73百万円などにより1億30百万円減少し64億85百万円となりました。流動負債は、支払手形及び買掛金の増加2億19百万円、短期借入金の増加1億12百万円、未払法人税等の減少89百万円などにより1億81百万円増加し29億7百万円となりました。固定負債は、大きな変動はなく1百万円減少し11億23百万円となりました。なお、長期・短期借入金は1億16百万円増加し11億73百万円となりました。株主資本は、利益剰余金が親会社株主に帰属する第2四半期純損失55百万円及び配当金の支払で54百万円減少したことにより1億9百万円減少し72億52百万円、その他の包括利益累計額は54百万円増加し2億28百万円、非支配株主持分は13百万円減少し1億44百万円となり純資産は68百万円減少し76億24百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の経営環境は、海外の政治経済情勢の不確実性はあるものの、国内における雇用、所得環境の改善等により、景気は緩やかに回復を続けるものと予想されます。このような経営環境の中、当社グループは、当初計画に則り、一層の効率化を図り業績予測達成に努力してまいります。

当期の見通しにつきましては、平成29年5月12日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,155,089	1,472,001
受取手形及び売掛金	2,402,913	2,284,017
商品及び製品	896,719	895,258
仕掛品	30,180	67,249
原材料及び貯蔵品	304,024	297,544
繰延税金資産	53,762	43,349
その他	90,913	115,152
貸倒引当金	△6,584	△5,913
流動資産合計	4,927,016	5,168,657
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,816,171	3,814,560
減価償却累計額	△2,593,076	△2,625,923
建物及び構築物 (純額)	1,223,095	1,188,637
機械及び装置	536,118	534,047
減価償却累計額	△269,026	△286,971
機械及び装置 (純額)	267,092	247,076
土地	3,687,174	3,616,896
その他	958,570	959,895
減価償却累計額	△860,109	△873,862
その他 (純額)	98,461	86,033
有形固定資産合計	5,275,822	5,138,642
無形固定資産		
のれん	542	271
その他	34,313	31,542
無形固定資産合計	34,855	31,813
投資その他の資産		
長期預金	33,562	33,066
投資有価証券	842,527	867,284
退職給付に係る資産	88,210	96,598
繰延税金資産	44,609	19,418
その他	335,402	335,060
貸倒引当金	△39,756	△36,480
投資その他の資産合計	1,304,554	1,314,946
固定資産合計	6,615,231	6,485,400
資産合計	11,542,247	11,654,057

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,769,627	1,988,130
短期借入金	463,823	576,081
未払法人税等	137,724	48,226
賞与引当金	88,242	84,012
完成工事補償引当金	324	298
その他	266,233	209,826
流動負債合計	2,725,973	2,906,572
固定負債		
長期借入金	593,238	596,570
役員退職慰労引当金	66,819	75,346
退職給付に係る負債	423,462	411,118
その他	40,520	40,250
固定負債合計	1,124,038	1,123,284
負債合計	3,850,011	4,029,856
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,090,270	4,090,270
資本剰余金	2,644,823	2,644,823
利益剰余金	727,557	618,522
自己株式	△101,291	△101,306
株主資本合計	7,361,360	7,252,310
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	167,891	218,893
為替換算調整勘定	70,736	64,694
退職給付に係る調整累計額	△64,349	△55,302
その他の包括利益累計額合計	174,277	228,284
非支配株主持分	156,599	143,607
純資産合計	7,692,236	7,624,201
負債純資産合計	11,542,247	11,654,057

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	4,768,336	4,699,115
売上原価	3,701,999	3,673,000
売上総利益	1,066,337	1,026,115
販売費及び一般管理費	1,103,389	1,087,269
営業損失(△)	△37,053	△61,154
営業外収益		
受取利息	2,984	1,901
受取配当金	9,705	12,156
受取手数料	4,073	2,646
受取家賃	6,160	5,759
為替差益	—	1,161
その他	5,422	6,032
営業外収益合計	28,343	29,655
営業外費用		
支払利息	3,262	2,949
為替差損	558	—
その他	906	2,107
営業外費用合計	4,726	5,056
経常損失(△)	△13,435	△36,556
特別利益		
固定資産売却益	62,254	55
投資有価証券売却益	2,129	89,905
特別利益合計	64,383	89,960
特別損失		
固定資産除売却損	201	38
減損損失	—	70,278
投資有価証券評価損	115	—
特別損失合計	316	70,316
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	50,632	△16,911
法人税、住民税及び事業税	49,202	29,777
法人税等調整額	1,513	12,711
法人税等合計	50,715	42,488
四半期純損失(△)	△83	△59,399
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,749	△4,199
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	1,666	△55,200

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
四半期純損失(△)	△83	△59,399
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△53,725	52,129
為替換算調整勘定	△99,148	△7,762
退職給付に係る調整額	16,076	9,047
その他の包括利益合計	△136,797	53,414
四半期包括利益	△136,880	△5,985
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△104,919	△1,193
非支配株主に係る四半期包括利益	△31,961	△4,792

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	50,632	△16,911
減価償却費	68,468	72,756
減損損失	—	70,278
のれん償却額	346	271
貸倒引当金の増減額(△は減少)	1,154	△3,953
賞与引当金の増減額(△は減少)	△2,271	△4,121
受取利息及び受取配当金	△12,689	△14,057
支払利息	3,262	2,949
有形固定資産売却損益(△は益)	△62,254	△55
有形固定資産除却損	201	38
投資有価証券売却損益(△は益)	△2,129	△89,905
投資有価証券評価損益(△は益)	115	—
売上債権の増減額(△は増加)	166,975	118,354
たな卸資産の増減額(△は増加)	△55,892	△30,117
仕入債務の増減額(△は減少)	△126,027	216,536
未払消費税等の増減額(△は減少)	1,581	△26,252
その他	42,702	△48,396
小計	74,173	247,415
利息及び配当金の受取額	12,368	13,427
持分法適用会社からの配当金の受取額	—	1,177
利息の支払額	△3,130	△3,124
法人税等の支払額	△52,113	△114,745
営業活動によるキャッシュ・フロー	31,298	144,151
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△68,315	△68,235
定期預金の払戻による収入	17,533	8,600
有形固定資産の取得による支出	△80,014	△13,072
有形固定資産の売却による収入	200,011	72
有形固定資産の除却による支出	△100	—
無形固定資産の取得による支出	△2,546	—
投資有価証券の取得による支出	△61,805	△150,140
投資有価証券の売却による収入	40,737	284,740
投資活動によるキャッシュ・フロー	45,499	61,965
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△33,128	117,144
長期借入れによる収入	100,000	180,000
長期借入金の返済による支出	△212,843	△181,554
自己株式の取得による支出	△83	△15
配当金の支払額	△54,718	△53,835
非支配株主への配当金の支払額	△8,002	△8,159
財務活動によるキャッシュ・フロー	△208,775	53,581
現金及び現金同等物に係る換算差額	△19,787	△2,166
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△151,765	257,530
現金及び現金同等物の期首残高	1,060,888	1,039,939
現金及び現金同等物の四半期末残高	909,123	1,297,469

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報 告 セ グ メ ン ト						
	切削機具事業	特殊工事業	建設・生活 関連品事業	工場設備 関連事業	介護事業	I T関連事業	合 計
売上高							
外部顧客への売上高	1,545,355	953,871	1,617,812	279,177	212,437	159,683	4,768,336
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,561	—	14,509	13,366	—	971	32,406
計	1,548,915	953,871	1,632,321	292,543	212,437	160,654	4,800,741
セグメント利益 又は損失(△)	94,086	20,795	25,000	950	△16,780	2,838	126,888

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容(差異調整に関する事項) (単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	126,888
セグメント間取引消去	△5,233
全社費用(注)	△158,708
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△37,053

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報 告 セ グ メ ン ト						合 計
	切削機具事業	特殊工事業	建設・生活 関連品事業	工場設備 関連事業	介護事業	I T関連事業	
売上高							
外部顧客への売上高	1,635,721	727,271	1,664,410	354,557	174,361	142,795	4,699,115
セグメント間の内部 売上高又は振替高	7,880	—	15,600	15,883	—	1,552	40,914
計	1,643,601	727,271	1,680,010	370,440	174,361	144,347	4,740,029
セグメント利益 又は損失(△)	118,108	△22,239	29,194	2,181	△35,051	△1,462	90,732

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容(差異調整に関する事項)
(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	90,732
セグメント間取引消去	△4,294
全社費用(注)	△147,593
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△61,154

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

建設・生活関連品事業において、事業所の閉鎖及び第三者への賃貸が決議されたことに伴い、「土地」の帳簿価額を回収可能価額まで減少させ減損損失として特別損失に計上しました。

なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間においては70,278千円であります。